BUILDING TRUST

テクニカルデータシート

シーカエマコ S 990 CI

（旧製品名：マスターエマコ S 990CI）

亜硝酸リチウム混和用ポリマーセメント系モルタル材　　NEXCO 3社 構造物施工管理要領 規格適合商品

概要

シーカエマコ S 990 CI [SikaEmaco® S 990 CI] は、補修モルタル混和型鉄筋防錆材「シーカガード® 400」と併用可能なプレミックスタイプのポリマーセメントモルタル材です。使用時に所定量の水およびシーカガード 400 を加えて練り混ぜるだけで、寸法安定性に優れた補修用のポリマーセメントモルタルが得られます。シーカエマコ S 990 CI は、左官または吹付け工法の何れによっても、断面修復を容易に行うことができます。

特長

1. 亜硝酸リチウム（シーカガード 400）を添加した場合も、寸法安定性に優れたモルタルが得られます。
2. ポリマー成分の作用によりコンクリートとの付着性に優れています。
3. 左官または吹付け工法の何れによっても施工できます。
4. プレミックス製品のため取り扱いが容易で、品質の安定したモルタルが得られます。

用途

- 塩害等（飛来塩分・内在塩分）で劣化したコンクリート構造物の断面修復
- 鉄筋の防錆を必要とする断面修復
- シーカガード 400 を 137.5kg/m³（亜硝酸リチウム純分換算値：55kg/m³）を配合する防錆モルタル

仕様

1袋当りの標準配合			1m³ 当たりの標準使用量			可使時間（20℃）
シーカエマコ S 990 CI	使用水量	シーカガード 400	シーカエマコ S 990 CI	単位水量	シーカガード 400	
25kg（1袋）	2.9～3.3kg	1.97kg	1,750kg（70袋）	217kg	137.9kg	約60分

暑中時においては、可使時間調整剤を使用してください。

施工方法

1. 健全なコンクリート面を露出させ、粗面状態で余剰水のない湿潤面とした上で施工してください。環境条件によって湿潤面にできない場合は、乾燥した粗面に「シーカエマコ C 150」を塗布した上で施工してください。
2. 鉄筋が腐食している場合は、適切な防錆処理を行ってください。
3. シーカエマコ S 990 CIは「シーカガード 400」を混和した練混ぜ水を加えて、ミキサで均一に練り混ぜてから使用してください（ハンドミキサ：2分間 / モルタルミキサ：3分間）。
4. 左官工法および吹付け工法により施工し、こて仕上げを行ってください。こて仕上げの際には、必要に応じて仕上げ補助剤「シーカエマコ C 160」の希釈液を使用してください。
5. 施工後は、養生剤「シーカ アンチゾール 106」を塗布するか、適切な養生を行ってください。

物性試験例

試　験　項　目		測　定　値	試　験　方　法
施工軟度（フロー値）		181	JIS R 5201「セメントの物理試験方法」 （練上り温度：20.0℃）
凝結時間（h-min）	始　発	5－15	JIS A 1147「コンクリートの凝結時間試験方法」
	終　結	7－30	
寸法安定性（%）		0.04	東・中・西日本高速道道路（株）試験法432 「断面修復用吹付けモルタルの試験方法」
熱膨張性（$x10^{-5}$/℃）		1.6	東・中・西日本高速道道路（株）試験法432 「断面修復用吹付けモルタルの試験方法」
圧縮強度（N/mm^2）	材齢28日	41.6	東・中・西日本高速道道路（株）試験法432 「断面修復用吹付けモルタルの試験方法」
静弾性係数（kN/mm^2）	材齢28日	16.2	東・中・西日本高速道道路（株）試験法432 「断面修復用吹付けモルタルの試験方法」
引張強度（N/mm^2）	材齢28日	3.5	JIS A 1113「コンクリートの割裂引張強度試験方法」 （供試体：φ5×10cm）
コンクリートとの付着強度（N/mm^2）	材齢28日	2.2	建研式接着力試験器を使用 （試験体：30×30×6cmのコンクリート平板、表面目粗し）

備考）練混ぜ水量：3.1kg/袋、シーカガード400：1.97kg/袋、20℃養生

使用及び取り扱い上の注意

1. 本製品の練混ぜには必ずミキサを用い、練混ぜ水には飲料水またはこれに準ずる水を使用してください。
2. 練混ぜにアルミ製の羽根等を使用した場合、異常膨張する恐れがあるため、使用しないでください。
3. 練上り温度は、10～30℃の範囲となるように練混ぜ水の温度を調整してください。
4. 急結剤との併用はできません。モルタルに配合する「シーカガード400」は亜硝酸リチウムを主成分としているため、使用に当っては「シーカガード400」のカタログに記載する注意事項に従って取り扱いください。
5. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
6. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
7. 本製品は、水や汗・涙等の水分と接触すると強いアルカリ性になり、目、皮膚、呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
8. 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹸で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
9. 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
10. 本製品は吸湿性を有する粉末品のため、セメントと同様に取り扱い、袋単位で使用し、破袋または一度開封して放置された製品は使用しないでください。
11. 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート（SDS）をお読みください。
12. 弊社製品が、ご使用の用途に適していることを事前にご確認ください。また本製品の目的外での使用、不適切な使用等に起因する結果につきましては、弊社は責任を負いかねます。

包装形態

25kg/防湿袋

規制

各地域固有の規制の結果、製品のパフォーマンスが国により異なる可能性があることにご留意ください。実際の施工現場に関する情報は、その地域のプロダクトデータシートをご確認ください。

免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のテクニカルデータシートの最新版をご参照ください。テクニカルデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。 各地域固有の法令及び規制に対しても、上記免責条項が適用されることがあります。上記免責条項を変更するには、いかなる場合でも、スイス・バールにあるシーカ本社法務部による許可が必要となります。

シーカ・ジャパン株式会社
〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂K タワー 7F
Phone: 03-6434-7291
Jpn.sika.com

2026.08.ver.3

BUILDING TRUST